

年	組	番
---	---	---

点

一次の故事成語の読み方を書きなさい。また、意味を後から選り記号で答えなさい。

螢雪の功			ア むだな行い、余計なもの。
蛇足			イ つじつまが合わないこと。
朝三暮四			ウ どうしてよいか迷い、わからなくなること
矛盾			エ 詩や文章などの語句を何度も練り直しよりよいものにすること。
画竜点睛			オ 口先で人をごまかすこと。
推敲			カ たいへん苦勞して学問にはげみ、それが成功して報われること。
塞翁が馬			キ 二者がお互いに争っているすきに、第三者がもうけや利益を横取りすること
漁夫の利			ク 人生の運・不運や幸・不幸は予測できないものということ。
五里霧中			ケ 肝心な最後の仕上げ。
虎の威を借る狐			コ 強い者に頼っていばる者。

二次の文を文節と単語にそれぞれ分け、その数を答えなさい。

① 白いハトがお寺の屋根にいる。

文節	文節	文節
単語	単語	単語

② お世話になった先輩ももうすぐ卒業だ。

文節	文節	文節
単語	単語	単語

③ 近いから次の駅まで歩いていく。

文節	文節	文節
単語	単語	単語

三次の文の―線部の文節は、どんな文の成分か。後から選り、記号で答えなさい。

ア、主語 イ、述語 ウ、修飾語 エ、接続語 オ、独立語

① あの店はうまい、それに安い。

--	--	--	--

② 今日の給食は大好きなカレーだ。

--	--	--	--

③ 本の表紙が少しやぶれた。

--	--	--	--

④ ああ、本当に僕たちはがんばった。

--	--	--	--

⑤ 外に立っている人が私の妹です。

--	--	--	--

⑥ 僕は今日は彼と遊ぼうかな。

--	--	--	--

⑦ 航海、それは夢とロマンだ。

--	--	--	--

⑧ 今年の冬はとても雪が少ない。

--	--	--	--

四次の―線部の二つの文節はどんな関係になっているか。後から選り、記号で答えなさい。

ア、主語・述語の関係 イ、修飾・被修飾の関係 ウ、並立の関係 エ、補助の関係

① 兄が描いて きた絵を見せる。

--	--	--

② 僕は白くて 大きい服を買った。

--	--	--

③ 送られてきた荷物を開けて みた。

--	--	--

④ 問題はよく 読んでから答えよう。

--	--	--

⑤ 僕はゆっくりと草原を歩いた。

--	--	--

⑥ 僕はカレーと ラーメンが好きだ。

--	--	--